Dell™ Inspiron™

クイックリファレンスガイド

モデル：**DCMF**

メモ、注意、および警告

メモ : メモは、コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。

注意 : 注意は、ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

警告 : 警告は、物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

モデル : DCMF

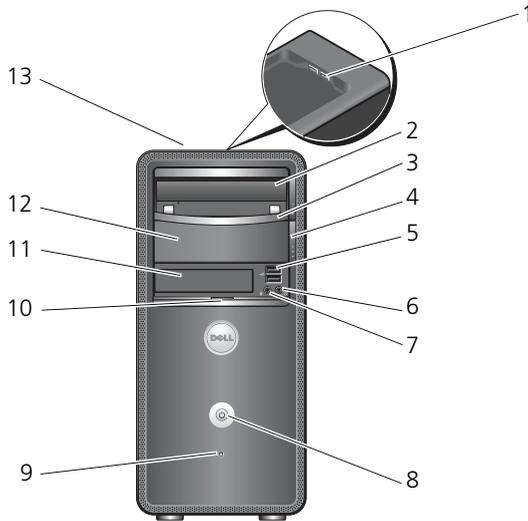
2008 年 6 月　　P/N WT010　　Rev. A01

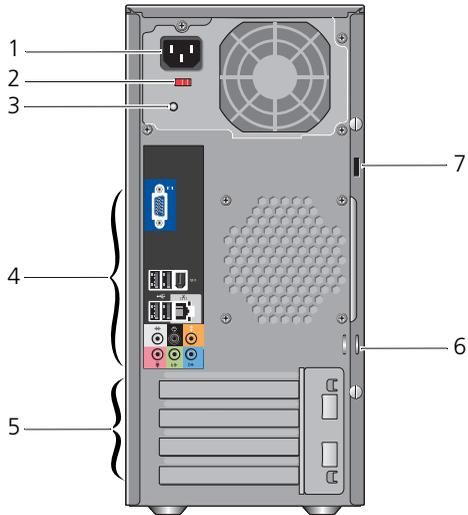
目次

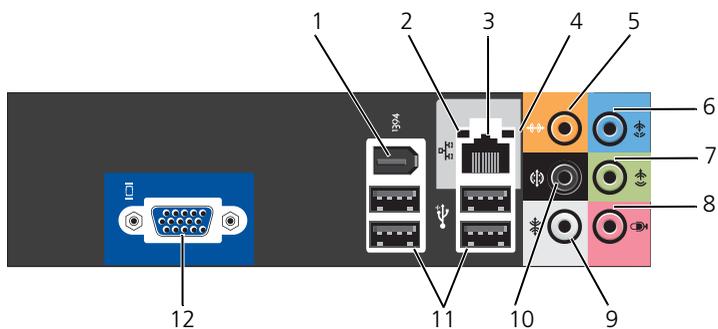
1

Dell™ Inspiron™ 518/519 について

メモ : お使いのコンピュータのポートおよびコネクタに関する詳細は、15 ページの「仕様」を参照してください。

正面図

1	USB 2.0 コネクタ（2）	2	光学ドライブ
3	光学ドライブパネル	4	光学ドライブ取り出しボタン
5	USB 2.0 コネクタ（2）	6	ヘッドフォンコネクタ
7	マイクコネクタ	8	電源ボタン
9	ドライブ動作ライト	10	前面パネルドアハンドル
11	FlexBay ドライブ	12	オプションの光学ドライブベイ
13	サービスタグ（シャーシ上部の前方に貼付されています）		

背面図

1	電源コネクタ	2	電力切り替えスイッチ
3	電源装置ライト	4	背面パネルコネクタ
5	拡張カードスロット（4）	6	パドロックリング
7	セキュリティケーブルスロット		

背面パネルコネクタ

1	IEEE 1394 コネクタ	2	リンク保全ライト
3	ネットワークアダプタコネクタ	4	ネットワーク動作ライト
5	中央 / サブウーハーコネクタ	6	ライン入力コネクタ
7	前面 L/R ライン出力コネクタ	8	マイク
9	側面 L/R サラウンドコネクタ	10	背面 L/R サラウンドコネクタ
11	USB 2.0 コネクタ（4）	12	VGA ビデオコネクタ

2

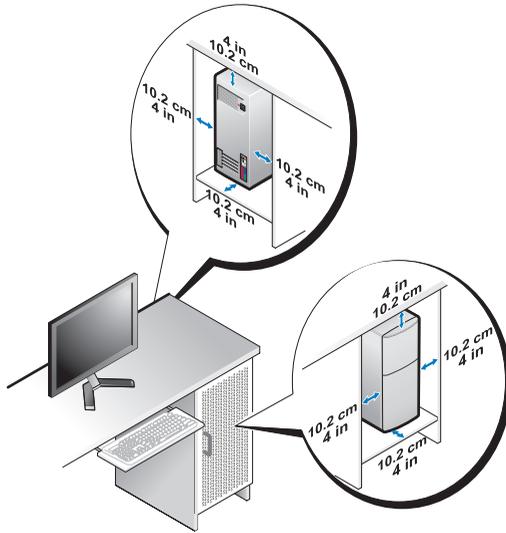
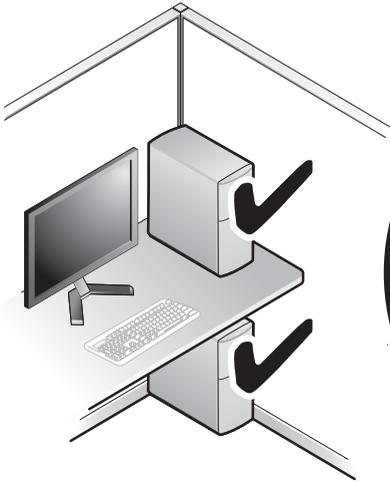
コンピュータのセットアップ

お使いのコンピュータのエンクロージャへの取り付け

お使いのコンピュータをエンクロージャに取り付けると、空気の流れが妨げられ、コンピュータのパフォーマンスに影響する場合があり、コンピュータが過熱する原因にもなる可能性があります。お使いのコンピュータをエンクロージャに取り付ける際は、以下のガイドラインに従ってください。

注意 : このマニュアルで指定している動作温度の仕様は、最大環境動作温度を反映しています。お使いのコンピュータをエンクロージャに取り付ける際には、周囲温度に配慮する必要があります。たとえば、周囲温度が 25 ℃の場合、コンピュータの仕様によっては、わずか 5 ～ 10 ℃上昇するとコンピュータの最大動作温度に達します。お使いのコンピュータの仕様の詳細については、15 ページの「仕様」を参照してください。

- 適切な換気のために必要な空気の流れを確保するには、通気孔のあるすべてのコンピュータ側面に、少なくとも 10.2 cm の隙間があるようにします。
- エンクロージャに扉がある場合、前面および背面エンクロージャを通じて、少なくとも 30 % の空気循環を可能にする種類の扉である必要があります。

注意 : 空気の流れのないエンクロージャにはコンピュータを取り付けないでください。空気の流れを妨げると、コンピュータのパフォーマンスに悪影響が及び、過熱を引き起こす可能性があります。

- お使いのコンピュータがデスクの角や下に取り付けられている場合は、適切な換気のために必要な空気の流れを確保するため、コンピュータの背面から壁まで少なくとも 5.1 cm のすき間があるようにします。

インターネットへの接続

メモ： ISP および ISP が提供するオプションは国によって異なります。

インターネットに接続するには、モデムまたはネットワーク接続、および ISP（インターネットサービスプロバイダ）が必要です。ISP は、1 つまたは複数の以下のインターネット接続オプションを提供します。

- 既存の電話回線または携帯電話サービスを経由して高速のインターネットアクセスを提供する DSL 接続。DSL 接続では、インターネットにアクセスしながら同時に同じ回線で電話を使用することができます。
- 既存のケーブルテレビ回線を経由して高速のインターネットアクセスを提供するケーブルモデム接続。
- 衛星テレビシステムを通じて高速のインターネットアクセスを提供する衛星モデム接続。
- 電話回線を経由してインターネットにアクセスできるダイヤルアップ接続。ダイヤルアップ接続は、DSL やケーブル（衛星）モデム接続に比べて速度がかなり遅くなります。
- Bluetooth® ワイヤレステクノロジを使用してインターネットアクセスを提供するワイヤレス LAN 接続。

ダイヤルアップ接続をお使いの場合は、インターネット接続をセットアップする前に、コンピュータのモデムコネクタおよび壁の電話コンセントに電話線を接続します。DSL またはケーブル（衛星）モデム接続を使用している場合、セットアップの手順についてはご契約の ISP または携帯電話サービスにお問い合わせください。

インターネット接続のセットアップ

デスクトップ上にある既存の ISP のショートカットを使用してインターネット接続をセットアップするには、次の手順を実行します。

1. 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2. Microsoft® Windows® デスクトップで ISP のアイコンをダブルクリックします。
3. 画面の手順に従ってセットアップを完了します。

デスクトップに ISP のアイコンがない場合、または別の ISP を使ってインターネット接続をセットアップしたい場合は、次項に記載されている、お使いのコンピュータのオペレーティングシステムに対応する手順を実行します。

メモ： インターネットへの接続に問題が発生した場合は、『Dell テクノロジガイド』を参照してください。過去にインターネットに正常に接続できていたのに接続できない場合、ISP のサービスが停止している可能性があります。サービスの状態について ISP に確認するか、後でもう一度接続してみてください。

メモ：ご契約の ISP 情報をご用意ください。ISP に登録していない場合は、**Connect to the Internet**（インターネットに接続する）ウィザードを利用すると簡単に登録できます。

1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2 Windows Vista の スタートボタン ™ をクリックして、**Control Panel**（コントロールパネル）をクリックします。
3 **Network and Internet**（ネットワークとインターネット）の **Connect to the Internet**（インターネットに接続する）をクリックします。

   Connect to the Internet（インターネットに接続する）ウィンドウが表示されます。
4 以下のように、希望する接続方法によって **Broadband (PPPoE)**（ブロードバンド（PPPoE））または **Dial-up**（ダイヤルアップ）をクリックします。
   - DSL、衛星モデム、ケーブルテレビのモデム、または Bluetooth ワイヤレステクノロジ接続を使用する場合は、**Broadband**（ブロードバンド）を選択します。
   - ダイヤルアップモデムまたは ISDN を使用する場合は、**Dial-up**（ダイヤルアップ）を選択します。

   メモ：どの接続タイプを選択すべきか分からない場合は、**Help me choose**（選択についての説明を表示します）をクリックするか、ご契約の ISP にお問い合わせください。
5 画面の指示に従って、ISP から提供されたセットアップ情報を使用してセットアップを完了します。
6 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
7 Windows Vista の スタート ボタンをクリックして、**Control Panel**（コントロールパネル）をクリックします。
8 **Network and Internet**（ネットワークとインターネット）の **Connect to the Internet**（インターネットに接続する）をクリックします。

   Connect to the Internet（インターネットに接続する）ウィンドウが表示されます。

9 以下のように、希望する接続方法によって **Broadband (PPPoE)**（ブロードバンド（PPPoE））または **Dial-up**（ダイヤルアップ）をクリックします。

- DSL、衛星モデム、ケーブルテレビのモデム、または Bluetooth ワイヤレステクノロジ接続を使用する場合は、**Broadband**（ブロードバンド）を選択します。
- ダイヤルアップモデムまたは ISDN を使用する場合は、**Dial-up**（ダイヤルアップ）を選択します。

メモ： どの接続タイプを選択すべきか分からない場合は、**Help me choose**（選択についての説明を表示します）をクリックするか、ご契約の ISP にお問い合わせください。

10 画面の指示に従って、ISP から提供されたセットアップ情報を使用してセットアップを完了します。

新しいコンピュータへの情報の転送

あるコンピュータから別のコンピュータへ、たとえば 古い コンピュータから 新しい コンピュータへ、ファイルやその他のデータを転送する場合は、お使いのオペレーティングシステムの「ウィザード」が便利です。Windows Vista® ウィザードを使用して新しいコンピュータに情報を転送するには、次の手順を実行します。

1 Windows Vista スタートボタン をクリックし、**Transfer files and settings**（ファイルと設定を転送する）→ **Start Windows Easy Transfer**（Windows Easy Transfer をスタートする ）とクリックします。
2 **User Account Control**（ユーザーアカウント制御）ダイアログボックスで、**Continue**（続行）をクリックします。
3 **Start a new transfer**（新しい転送を開始する）または **Continue a transfer in progress**（実行中の転送を続行する）をクリックします。

Windows Easy Transfer ウィザードの画面の指示に従います。

3

仕様

メモ : 提供される内容は地域により異なる場合があります。コンピュータの構成に関する詳細については、**Start**（スタート）→ **Help and Support**（ヘルプとサポート）をクリックし、コンピュータに関する情報を表示するためのオプションを選択してください。

プロセッサ	**Inspiron 518**	**Inspiron 519**
タイプ	• Intel® Core™ 2 クアッドプロセッサ • Intel Core 2 Duo プロセッサ • Intel Pentium® デュアルコアプロセッサ • Intel Celeron® プロセッサ	• AMD Atholon™ 64/ LE/ 64 X2/ X2 BE • AMD Phenom™ X2/ X4/ X2 GE/ トリプルコア
L2 キャッシュ	最低 512 KB のパイプラインバースト、エイトウェイセットアソシエイティブ、ライトバック SRAM	• AMD Athlon 64 X2 デュアルコアプロセッサの場合、最大 2 MB • AMD Athlon 64 プロセッサの場合、最大 512 KB • AMD Phenom プロセッサの場合、最大 4 MB
DRAM バス幅	該当なし	1 チャネルにつき 64 ビット

コンピュータ情報	**Inspiron 518**	**Inspiron 519**
システムチップセット	Intel G33 および ICH9	AMD RS780 および SB700
RAID サポート	RAID 1（ミラーリング）	該当なし
データバス幅	64 ビット	該当なし
DRAM バス幅	64 ビット	該当なし
プロセッサアドレスバス幅	32 ビット	16 ビット アップ / ダウン HyperTransport リンク
フラッシュ EPROM	8 MB	8 MB

拡張バス	Inspiron 518	Inspiron 519
バスのタイプ	PCI 2.3 PCI Express 1.0A SATA 1.0 および 2.0 USB 2.0	PCI 2.3 PCI Express 2.0 SATA 1.0 および 2.0 USB 2.0
バス速度		
PCI	133 MB / 秒	133 MB / 秒
PCI Express	x1 スロット双方向速度 — 500 MB / 秒 x16 スロット双方向速度 — 8 GB / 秒	x1 スロット双方向速度 — 1 GB / 秒 x16 スロット双方向速度 — 16 GB / 秒
SATA	1.5 Gbps および 3.0 GbpsUSB	1.5 Gbps および 3.0 GbpsUSB
USB	• High スピード — 480 Mbps • Full スピード — 12 Mbps • Low スピード — 1.2 Mbps	• High スピード — 480 Mbps • Full スピード — 12 Mbps • Low スピード — 1.2 Mbps
PCI		
コネクタ	1	1
コネクタサイズ	124 ピン	124 ピン
コネクタデータ幅（最大）	32 ビット	32 ビット
PCI Express		
コネクタ	x1 × 2	x1 × 2
コネクタサイズ	36 ピン	36 ピン
コネクタデータ幅（最大）	PCI Express レーン（1）	PCI Express レーン（1）
PCI Express		
コネクタ	1	1
コネクタサイズ	164 ピン	164 ピン
コネクタデータ幅（最大）	16 PCI Express レーン	16 PCI Express レーン

メモリ	**Inspiron 518 / 519**
メモリモジュールコネクタ	ユーザーがアクセス可能な DDR2 DIMM ソケット × 4
メモリモジュールの容量	512 MB、1 GB、および 2 GB
メモリのタイプ	667 MHz、800 MHz 非 ECC DDR2 SDRAM
最小メモリ	512 MB
最大搭載メモリ	4 GB

ドライブ	**Inspiron 518 / 519**
外部アクセス用	3.5 インチドライブベイ × 1
	5.25 インチドライブベイ × 2
内部アクセス用	3.5 インチドライブベイ × 2
利用可能なデバイス	3.5 インチ SATA ハードディスクドライブ × 2
	5.25 インチ SATA DVD-ROM × 2 / DVD+/-RW スーパーマルチドライブ / Blu-ray Disc ドライブ / Blu-ray Disc RW ドライブ
	3.5 インチ USB メディアカードリーダー × 1 / Bluetooth メディアカードリーダー

コネクタ	Inspiron 518 / 519
外付けコネクタ	
オーディオ	ALC888（7.1 チャネルオーディオ）
	ライン入力コネクタ — 青色のライン入力コネクタを使用して、マイク、カセットプレーヤー、CD プレーヤー、または VCR などの録音 / 再生デバイスを接続します。 サウンドカードが搭載されたコンピュータの場合、カードのコネクタを使用します。
	前面 L/R ライン出力コネクタ — 緑色のライン出力コネクタを使用して、ヘッドフォンおよび内蔵アンプの付いたほとんどのスピーカーを接続します。 サウンドカードが搭載されたコンピュータの場合、カードのコネクタを使用します。
	マイクコネクタ — ピンク色のコネクタを使用して、パーソナルコンピュータ用マイクを接続し、音声や音楽をサウンドまたはテレフォニープログラムに入力します。 サウンドカードが搭載されたコンピュータの場合、カードのマイクコネクタを使用します。
	センター / サブウーハーコネクタ — 橙色のコネクタを使用して、サブウーハーを接続します。
	背面 L/R スピーカコネクタ — 黒いサラウンドコネクタを使用して、マルチチャネル対応スピーカーを接続します。
	サイド L/R サラウンドコネクタ — 灰色のコネクタを使用して、7.1 スピーカ搭載のコンピュータにエンハンストサラウンドオーディオを提供します。 サウンドカードが搭載されたコンピュータの場合、カードのコネクタを使用します。
IEEE 1394	背面パネルの 6 ピンシリアルコネクタ x 1
	IEEE 1394 コネクタは、デジタルビデオカメラや外部ストレージデバイスなどの高速データデバイスに使用します。

コネクタ（続き）	Inspiron 518 / 519
ネットワーク	システム基板上 10/100/1000 Mbps Ethernet LAN。 RJ-45 ポート — ネットワークケーブルの一端をお使いのネットワーク、またはブロードバンドデバイスのネットワークコネクタに接続します。ネットワークケーブルのもう一方の端をコンピュータのネットワークアダプタコネクタに接続します。カチッという感触があれば、ネットワークケーブルはしっかりと接続されています。 **注意：** ネットワークコネクタにモデムケーブルを接続しないでください。 コンピュータにネットワークコネクタカードを追加した状態で、複数のネットワーク接続（別個のイントラネット、エクストラネットなど）を設定する場合は、そのカードとコンピュータの背面にコネクタを使用してください。 ネットワークにはカテゴリ 5 のケーブルとコネクタを使用することをお勧めします。カテゴリ 3 のケーブルを使用する必要がある場合、ネットワーク速度を 10 Mbps にして動作の信頼性を確保します。
USB	USB 2.0 準拠コネクタ × 8 前面パネル（2） 背面パネル（4） Top USB トレイ (2) プリンタやキーボードなど、通常接続したままのデバイスには背面 USB コネクタを使用します。 **メモ：** フラッシュメモリキーやカメラ、または起動可能な USB デバイスなど、時折接続するデバイスには、前面 USB コネクタを使用します。
ビデオ	内蔵ビデオ 15 ピンコネクタ（メス）— モニタの VGA ケーブルを コンピュータの VGA コネクタに接続します。 **メモ：** お使いのコンピュータは、オプションの PCI Express x16 グラフィックスカードをサポートしています。グラフィックカードを取り付けた場合は、カードのコネクタを使用してください。

コネクタ（続き）	Inspiron 518 / 519
システム基板コネクタ	
シャーシファン	3 ピンコネクタ × 1
前面パネルオーディオ HDA ヘッダー	10 ピンコネクタ × 1
前面パネルコントロール	10 ピンコネクタ × 1
内蔵 USB	10 ピンコネクタ × 4
メモリ	240 ピンコネクタ × 4
PCI 2.3	124 ピンコネクタ × 1
PCI Express x 1	36 ピンコネクタ × 2
PCI Express x 16	164 ピンコネクタ × 1
電源	24 ピンコネクタ × 1
電源 12V	4 ピンコネクタ × 1
プロセッサ	• Inspiron 518 — 775 ピンコネクタ × 1 • Inspiron 519 — 940 ピンコネクタ × 1
プロセッサファン	4 ピンコネクタ × 1
シリアル ATA	7 ピンコネクタ × 4

コントロールとライト	Inspiron 518 / 519
コンピュータの前面	
電源ボタン	押しボタン
電源ライト	青色のライト — 青色の点滅はコンピュータがスリープ状態、青色の点灯は電源がオンの状態を示します。 橙色のライト — 橙色の点滅はシステム基板の問題を示します。システムが起動せず、橙色に点灯する場合は、システム基板が初期化を開始できないことを示します。 これはシステム基板または電源装置の問題である場合があります（31 ページの「電源の問題」を参照）。
ドライブ動作ライト	青色のライト — コンピュータが SATA ハードディスクドライブまたは光学ドライブからデータを読み取っている、またはそれらにデータを書き込んでいることを示します。

コントロールとライト（続き）	Inspiron 518 / 519
コンピュータの背面	
リンク保全ライト（内蔵ネットワークアダプタ上）	緑色のライト — 10/100 Mbps ネットワークとコンピュータ間の接続が良好です。 橙色のライト — 1000 Mbps ネットワークとコンピュータ間の接続が良好です。 オフ（消灯）— コンピュータがネットワークへの物理的な接続を検出していません。
ネットワークアクティビティライト（内蔵ネットワークアダプタ上）	黄色のライトの点滅 — ネットワーク上にアクティビティが存在することを示します。 オフ（消灯）— ネットワーク上にアクティビティがないことを示します。
電源装置診断ライト	緑色のライト — 電源装置に電力が供給されていることを示します。 オフ — 電源装置に電力が供給されていないか、電源装置が動作していないことを示します。

電源	Inspiron 518 / 519
DC 電源装置：	
ワット数	300 W
最大熱消費	162 W **メモ：**熱消費は電源装置のワット数定格によって算出されています。
電圧（電圧設定に関する重要な情報についてはお使いのコンピュータに同梱の『安全にお使いいただくための注意』を参照してください）	115/230 VAC、50/60 Hz、および 7A/ 4A
コイン型バッテリー	3 V CR2032 コイン型リチウムバッテリ

寸法	Inspiron 518 / 519
高さ	379 mm
横幅	17.0 cm
奥行き	43.5cm
重量	13.1 kg

環境	Inspiron 518 / 519
温度範囲：	
動作時	10 ～ 35 ℃
保管時	–40 ～ 65 ℃
相対湿度（最大）：	20 ～ 80%（結露しないこと）
最大振動（ユーザー環境をシミュレートするランダム振動スペクトラムを使用時）：	
動作時	0.0002 G2/Hz で 5 ～ 350 Hz
保管時	0.001 ～ 0.01 G2/Hz で 5 ～ 500 Hz
最大衝撃（HDD のヘッド停止位置で 2 ミリ秒のハーフサインパルスで測定）：	
動作時	パルス持続時間 2 ミリ秒 +/- 10% で 40 G +/- 5%（51 cm/ 秒に相当）
保管時	パルス持続時間 2 ミリ秒 +/- 10% で 105 G +/- 5%（127 cm/ 秒に相当）
高度（最大）：	
動作時	–15.2 ～ 3,048 m
保管時	–15.2 ～ 10,668 m
空気中浮遊汚染物質レベル	G2、または ISA-S71.04-1985 が定める規定値以内

4

トラブルシューティング

警告：感電の可能性、動作中のファン羽根による裂傷、またはその他予期しない怪我を防ぐため、カバーを開く前にはコンピュータの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

トラブルシューティングツール

コンピュータのトラブルシューティングについては、次のヒントに従ってください。

- 部品を追加したり取り外した後に問題が発生した場合、取り付け手順を見直して、部品が正しく取り付けられているか確認します。
- 周辺機器が機能しない場合、デバイスが適切に接続されているか確認します。
- 画面にエラーメッセージが表示される場合、メッセージを正確にメモします。このメッセージは、サポート担当者が問題を診断および解決するのに役立つ場合があります。
- プログラムの実行中にエラーメッセージが表示される場合、そのプログラムのマニュアルを参照してください。

メモ：このマニュアルの手順は、Microsoft® Windows® のデフォルトビュー用ですので、お使いの Dell™ コンピュータを Windows クラシック表示に設定していると動作しない場合があります。

ビープコード

お使いのコンピュータの起動時に、モニターにエラーメッセージまたは問題を表示できない場合、一連のビープ音が鳴ることがあります。この一連のビープ音はビープコードと呼ばれ、問題を特定します。3 つの短いビープ音が繰り返すビープコードがあります。このビープコードは、コンピュータがシステム基板障害の可能性を検出したことを知らせます。

起動時にコンピュータがビープ音を発する場合、次の手順を実行します。

1. ビープコードを書き留めます。
2. Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行し、その原因をつきとめます（28 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

コード（連続する短いビープ音）	説明	推奨する改善策
1	BIOS チェックサム障害。システム基板に障害が発生している可能性があります。	デルにお問い合わせください。詳細に関しては、52 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。
2	メモリモジュールが検出されない	1 取り付けているメモリモジュールが 2 つ以上の場合、両方のモジュールを取り外してモジュールの 1 つを取り付けなおし（デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の 『サービスマニュアル』を参照）、コンピュータを再起動します。コンピュータが正常に起動する場合、別のモジュールを取り付けます。障害のあるモジュールが見つかるまで、あるいはエラーなしにすべてのモジュールを取り付けなおせるまで続けます。 2 正常に動作している同じ種類のメモリがある場合は、そのメモリをコンピュータに取り付けます（デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の 『サービスマニュアル』を参照）。 3 問題が解決しない場合は、デルにお問い合わせください。
3	システム基板障害の可能性	デルにお問い合わせください。詳細に関しては、52 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。
4	RAM 書き込み / 読み取り障害	1 特別なメモリモジュール / メモリコネクタ設置要件がないことを確認します（デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の 『サービスマニュアル』を参照）。 2 取り付けるメモリモジュールにコンピュータとの互換性があることを確認します（デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の 『サービスマニュアル』を参照）。 3 問題が解決しない場合は、デルにお問い合わせください（52 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

コード（連続する短いビープ音）	説明	推奨する改善策
5	リアルタイムクロック障害。バッテリー障害またはシステム基板障害の可能性があります。	**1** バッテリを交換します（デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の 『サービスマニュアル』を参照）。 **2** 問題が解決しない場合は、デルにお問い合わせください（52 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。
6	ビデオ BIOS テスト障害	デルにお問い合わせください。詳細に関しては、52 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。
7	CPU キャッシュテスト障害	デルにお問い合わせください。詳細に関しては、52 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

システムメッセージ

メモ : 表示されたメッセージが表にない場合は、オペレーティングシステムか、メッセージが表示されたときに実行していたプログラムのマニュアルを参照してください。

メモ : 部品の取り付けおよび取り外しに関する詳細は、デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

1394 ケーブル接続障害 —IEEE 1394 が緩んでいる可能性があります。ケーブルの接続を確認してください。

ALERT! このシステムの前回の起動時に、チェックポイント [NNNN] で障害が発生しました。問題を解決するには、このチェックポイントをメモしてデルテクニカルサポートにお問い合わせください —3 回連続して起動ルーチンを最後まで処理しようとしましたが、毎回同じエラーが発生して失敗しました（サポートに連絡する場合は 52 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

CMOS チェックサムエラー —システム基板に障害が発生しているか、または RTC バッテリーが低下している可能性があります。バッテリーを交換してください。サポートを受けるには、デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』、または 52 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

CPU ファン障害 —CPU ファン障害 CPU ファンを交換します。

ディスケット読み取り障害 —フロッピーディスクが不良であるか、またはケーブルが緩んでいる可能性があります。ロッピーディスクを交換するか、緩んだケーブル接続を確認してください。

前面 I/O ケーブル接続障害 — 前面 I/O パネルケーブルが緩んでいる可能性があります。

前面 USB ケーブル接続障害 —前面 I/O パネル上の USB ポートをシステム基板に接続する USB ケーブルが緩んでいる可能性があります。

ハードディスクドライブ障害 —ハードディスクドライブの POST － power-on self-test（電源投入時の自己テスト）中にハードディスクドライブ障害が発生した可能性があります。ケーブルを確認またはハードディスクドライブを交換するか、サポートを受けるには 52 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

ハードディスクドライブ読み取りエラー —ハードディスクドライブ起動テスト中にハードディスクドライブ障害が発生した可能性があります（サポートを受けるには 52 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

キーボード障害 —キーボード障害、またはキーボードケーブルが緩んでいる可能性があります。

起動デバイスがありません —ハードディスクドライブに起動可能なパーティション、または光学ドライブに起動可能なメディアが存在しません。あるいはハードディスクドライブまたは光学ドライブのケーブルが緩んでいるか、起動可能のデバイスがありません。

- 光学ドライブが起動デバイスの場合、起動用メディアがドライブに挿入されていることを確認します。
- ハードディスクドライブが起動デバイスの場合、ケーブルがドライブに適切に取り付けられていて、起動デバイスとしてパーティション分割されていることを確認します。
- セットアップユーティリティを起動して、起動順序の情報が正しいか確認します。

タイマーチック割り込み信号がありません —システム基板上のチップが誤作動している、またはシステム基板障害の可能性があります。

注意 - ハードディスクドライブの自己監視システムから、パラメーターが通常の動作範囲を超えていることが通知されました。デルではデータを定期的にバックアップすることをお勧めしています。パラメーターが範囲を超えても、ハードディスクドライブに問題が発生しているかどうかは定かではありません —SMART（Self-Monitoring Analysis and Reporting Technology）エラー。ハードディスクドライブ障害の可能性があります。この機能は、basic input/output system（BIOS）設定で有効または無効にすることができます。

上部 USB ケーブル接続障害 —上部 USB トレイ上の USB ポートをシステム基板に接続する USB ケーブルが緩んでいる可能性があります。

USB 過電流エラー —USB デバイスを取り外してください。USB デバイスに外部電源を使用します。

警告：システムファン障害が発生しました。ただちにデルテクニカルサポートにご連絡ください —システムファン障害。ファンを交換します。

Windows Vista® オペレーティングシステムにおけるハードウェア問題のトラブルシューティング

デバイスが OS のセットアップ中に検知されない、または、検知されても設定が正しくない場合は、非互換性の問題を解決するためにハードウェアに関するトラブルシューティングを使用できます。

ハードウェアに関するトラブルシューティングを開始するには、次の手順を実行します。

1. Windows Vista の スタートボタン をクリックして、**Help and Support**（ヘルプとサポート）をクリックします。
2. 検索フィールドに、`hardware troubleshooter` と入力し、<Enter> を押して検索を開始します。

検索結果のうち、問題に一番近いオプションを選び、それ以降のトラブルシューティング手順に従います。

Dell Diagnostics（診断）プログラム

警告 : 本項の手順を開始する前に、お使いのコンピュータに同梱の『安全にお使いいただくための注意』の指示に従ってください。

Dell Diagnostics（診断）プログラムを使用する場合

コンピュータに問題が発生した場合、デルテクニカルサポートに問い合わせる前に、「フリーズおよびソフトウェアの問題」のチェック事項（33 ページの「フリーズおよびソフトウェアの問題」を参照）を実行してから、Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行してください。

作業を始める前に、これらの手順を印刷しておくことをお勧めします。

注意 : Dell Diagnostics（診断）プログラムは、Dell™ コンピュータ上でのみ機能します。

メモ :『Drivers and Utilities』メディアはオプションなので、出荷時にすべてのコンピュータに付属しているわけではありません。

『サービスマニュアル』の「セットアップユーティリティ」を参照して、コンピュータの設定情報を閲覧し、テストするデバイスがセットアップユーティリティに表示され、アクティブであることを確認します。

Dell Diagnostics（診断）プログラムを、ハードディスクドライブまたはお使いのコンピュータに付属する『**Drivers and Utilities**』メディアから起動します。

Dell Diagnostics（診断）プログラムをハードディスクドライブから起動する場合

Dell Diagnostics（診断）プログラムは、ハードディスクドライブの診断ユーティリティ用隠しパーティションに格納されています。

メモ : コンピュータの画面に画像が表示されない場合は、52 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

1 コンピュータが、正常に動作することが確認されているコンセントに接続されていることを確かめます。

2 コンピュータの電源を入れます（または再起動します）。

3 DELL™ のロゴが表示されたら、すぐに <F12> を押します。起動メニューから **Diagnostics**（診断）を選択し、<Enter> を押します。

   メモ : キーを押すタイミングが遅れて、OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるのを待ち、コンピュータをシャットダウンして再度試します。

   メモ : 診断ユーティリティパーティションが見つからないことを知らせるメッセージが表示された場合は、『Drivers and Utilities』メディアから Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行します。

4 任意のキーを押すと、ハードディスクドライブ上の診断プログラムユーティリティパーティションから Dell Diagnostics（診断）プログラムが起動します。

Dell Diagnostics（診断）プログラムを『Drivers and Utilities』メディアから起動する場合

1 『Drivers and Utilities』メディアを挿入します。

2 コンピュータをシャットダウンして、再起動します。

DELL のロゴが表示されたら、すぐに <F12> を押します。

メモ : キーを押すタイミングが遅れて、OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるのを待ち、コンピュータをシャットダウンして再度試します。

メモ : 次の手順は、起動順序を 1 回だけ変更します。次回の起動時には、コンピュータはセットアップユーティリティで指定したデバイスに従って起動します。

3 起動デバイスの一覧が表示されたら、**CD/DVD/CD-RW** をハイライト表示して <Enter> を押します。

4 表示されたメニューから **Boot from CD-ROM** オプションを選択し、<Enter> を押します。

5 `1` を入力して、CD のメニューを開始し、<Enter> を押して続行します。

6 番号の付いたリストから **Run the 32 Bit Dell Diagnostics** を選択します。複数のバージョンがリストにある場合は、コンピュータに適切なバージョンを選択します。

7 Dell Diagnostics（診断）プログラムの **Main Menu** が表示されたら、実行するテストを選びます。

Dell Diagnostics（診断）プログラムのメインメニュー

1 Dell Diagnostics（診断）プログラムがロードされ **Main Menu** 画面が表示されたら、希望のオプションのボタンをクリックします。

メモ : Test System を選択して、コンピュータの完全なテストを実行することをお勧めします。

オプション	機能
`Test Memory`	スタンドアロンメモリのテストを実行
`Test System`	システムの Diagnostics（診断）を実行
`Exit`	Diagnostics（診断）の終了

2 メインメニューから **Test System** オプションを選択すると、次のメニューが表示されます。

メモ : コンピュータのデバイスの完全なチェックを実行する場合は、**Extended Test** を選択することをお勧めします。

オプション	機能
Express Test	システムデバイスのクイックテストを実行します。このテストは通常 10 ～ 20 分かかります。
Extended Test	システムデバイスの完全なチェックを実行します。このテストは通常 1 時間以上かかる可能性があります。
Custom Test	特定のデバイスをテストしたり、実行するテストをカスタマイズする場合に使用します。
Symptom Tree	このオプションでは、発生している問題の症状に基づいたテストを選択できます。このオプションは、最も一般的な症状を一覧表示します。

3 テスト実行中に問題が検出されると、エラーコードと問題の説明を示したメッセージが表示されます。エラーコードと問題の説明を書き留め、52 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

メモ : お使いのコンピュータのサービスタグは、各テスト画面の上部にあります。デルにお問い合わせになった際に、テクニカルサポート担当者がサービスタグをお伺いいたします。

4 **Custom Test または Symptom Tree** オプションからテストを実行する場合、適切なタブをクリックします（詳細については、以下の表を参照）。

タブ	機能
Results	テストの結果、および発生したすべてのエラーの状態を表示します。
Errors	検出されたエラー状態、エラーコード、問題の説明が表示されます。
Help	テストについて説明します。また、テストを実行するための要件を示す場合もあります。
Configuration	選択したデバイスのハードウェア構成を表示します。 Dell Diagnostics（診断）プログラムは、セットアップユーティリティ、メモリ、およびさまざまな内部テストからすべてのデバイスの設定情報を入手し、画面の左側ペインのデバイス一覧に表示します。デバイス一覧には、コンピュータに取り付けられたすべてのコンポーネント名、またはコンピュータに接続されたすべてのデバイス名が表示されるとは限りません。
Parameters	テストの設定を変更して、テストをカスタマイズすることができます。

5 テストが完了したら、テスト画面を閉じて **Main Menu** 画面に戻ります。Dell Diagnostics（診断）プログラムを終了しコンピュータを再起動するには、**Main Menu** 画面を閉じます。

6 必要に応じて、『Drivers and Utilities』メディアを取り出します。

問題の解決

電源の問題

警告 : 本項の手順を開始する前に、お使いのコンピュータに同梱の、安全にお使いいただくための注意に従ってください。

電源ライトが消灯している場合 —コンピュータの電源が切れているか、またはコンピュータに電力が供給されていません。

- 電源ケーブルをコンピュータ背面の電源コネクタとコンセントの両方にしっかりと装着しなおします。
- コンピュータが電源タップに接続されている場合、電源タップがコンセントに接続されていて電源が入っていることを確認します。また、電源保護装置、電源タップ、電源延長ケーブルなどをお使いの場合は、それらを取り外してコンピュータに正しく電源が入るか確認します。
- 電気スタンドなどの別の電化製品で試して、コンセントが機能しているか確認します。

電源ライトが青色または白色に点灯していて、コンピュータの反応が停止した場合 —

- ディスプレイが接続されていて電源が入っているか確認します。
- ディスプレイが接続されていて電源が入っている場合は、23 ページの「ビープコード」を参照してください。

電源ライトが青色または白色に点滅している場合 —コンピュータはスタンバイモードになっています。キーボードのキーを押したり、マウスを動かしたり、電源ボタンを押したりすると、通常の動作が再開されます。

電源ライトが橙色に点灯している場合 —電源障害または内蔵デバイスの誤作動。

- 12 ボルト電源コネクタ（12V）がシステム基板にしっかりと接続されているかを確認します（デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）。
- 主電源ケーブルおよび前面パネルケーブルがシステム基板にしっかりと接続されているかを確認します（デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）。

電源ライトが橙色に点滅している場合 —コンピュータに電源は供給されていますが、デバイスが誤作動しているか、正しく取り付けられていない可能性があります。

- メモリモジュールを取り外して、取り付けなおします（デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）。
- すべてのカードを取り外して、取り付けなおします（デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）。
- グラフィックカードが搭載されている場合は、それを取り外して、取り付けなおします（デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）。

電気的な妨害を解消します —電気的な妨害の原因には、次のものがあります。

- 電源、キーボード、およびマウス拡張ケーブル。
- 電源タップに接続されているデバイスが多すぎる。
- 同じコンセントに複数の電源タップが接続されている。

メモリの問題

警告：本項の手順を開始する前に、お使いのコンピュータに同梱の、安全にお使いいただくための注意に従ってください。

メモリが不足しているというメッセージが表示される場合 —

- 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、使用していない実行中のプログラムをすべて終了して、問題が解決するか調べます。
- メモリの最小要件については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。必要に応じて、増設メモリを取り付けます（デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）。
- メモリモジュールを取り付けなおして（デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）、お使いのコンピュータがメモリと正常に通信しているか確認します。
- Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行します（28 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

メモリにその他の問題がある場合 —

- メモリモジュールを取り付けなおして（デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）、お使いのコンピュータがメモリと正常に通信しているか確認します。
- メモリの取り付けガイドラインに従っているか確認します（デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）。
- コンピュータは、DDR2 メモリをサポートしています。お使いのコンピュータに対応するメモリの詳細については、15 ページの「仕様」を参照してください。
- Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行します（28 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

フリーズおよびソフトウェアの問題

警告 : 本項の手順を開始する前に、お使いのコンピュータに同梱の、安全にお使いいただくための注意に従ってください。

コンピュータが起動しない

電源ケーブルがコンピュータとコンセントにしっかりと接続されているか確認します。

コンピュータの反応が停止する

注意 : オペレーティングシステムのシャットダウンが実行できない場合、データを損失する恐れがあります。

コンピュータの電源を切ります —キーボードのキーを押したり、マウスを動かしてもコンピュータから応答がない場合、コンピュータの電源が切れるまで、電源ボタンを 8 ～ 10 秒以上押します。その後、コンピュータを再起動します。

プログラムが応答しない

プログラムを終了します —

1. <Ctrl><Shift><Esc> を同時に押します。
2. **Applications**（アプリケーション）をクリックします。
3. 応答しなくなったプログラムをクリックします。
4. ***タスクの終了*** をクリックします。

プログラムが繰り返しクラッシュする

 メモ : 通常、ソフトウェアのインストールの手順は、そのマニュアルまたはフロッピーディスクか CD に収録されています。

ソフトウェアのマニュアルを参照します —必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。

プログラムが以前の Microsoft® Windows® オペレーティングシステム向けに設計されている

プログラム互換性ウィザードを実行します —

Windows Vista には、Windows Vista オペレーティングシステムとは異なるオペレーティングシステムに近い環境で、プログラムが動作するよう設定できるプログラム互換性ウィザードがあります。

1 **Start**（スタート）→ **Control Panel**（コントロールパネル）→ **Program**（プログラム）→ **Use an older prgoram with this version of Windows**（古いプログラムをこのバージョンの Windows で使用）をクリックします。
2 プログラム互換性ウィザードの開始画面で、**次へ** をクリックします。
3 画面の指示に従います。

画面が青色（ブルースクリーン）になる

コンピュータの電源を切ります —キーボードのキーを押したり、マウスを動かしてもコンピュータから応答がない場合、コンピュータの電源が切れるまで、電源ボタンを 8 ～ 10 秒以上押します。その後、コンピュータを再起動します。

その他のソフトウェアの問題

トラブルシューティング情報については、ソフトウェアのマニュアルを確認するかソフトウェアの製造元に問い合わせます —

- プログラムがお使いのコンピュータにインストールされているオペレーティングシステムと互換性があるか確認します。
- お使いのコンピュータがソフトウェアを実行するのに最低限度必要なハードウェア要件を満たしていることを確認します。詳細については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。
- プログラムが正しくインストールおよび設定されているか確認します。
- デバイスドライバがプログラムとコンフリクトしていないか確認します。
- 必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。

お使いのファイルのバックアップを今すぐ作成します

ウイルススキャンプログラムを使って、ハードディスクドライブ、フロッピーディスク、または CD を調べます

開いているファイルまたはプログラムをすべて保存してから閉じ、スタート メニューからコンピュータをシャットダウンします

5

オペレーティングシステムの再インストール

ドライバ

ドライバとは？

ドライバは、プリンタ、マウス、キーボードなどのデバイスを制御するプログラムです。すべてのデバイスにドライバプログラムが必要です。

ドライバは、デバイスとそのデバイスを使用するプログラム間の通訳のような役目をします。各デバイスは、そのデバイスのドライバだけが認識する専用のコマンドセットを持っています。

お使いの Dell™ コンピュータには、必要なドライバおよびユーティリティが出荷時にすでにインストールされていますので、新たにインストールしたり設定したりする必要はありません。

注意：『Drivers and Utilities』メディアには、お使いのコンピュータに搭載されていないオペレーティングシステムのドライバも収録されている場合もあります。インストールするソフトウェアがオペレーティングシステムに対応していることを確認してください。

キーボードドライバなど、ドライバの多くは Microsoft® Windows® オペレーティングシステムに付属しています。以下の場合には、ドライバをインストールする必要があります。

- オペレーティングシステムのアップグレード
- オペレーティングシステムの再インストール
- 新しいデバイスの接続または取り付け

ドライバの確認

デバイスに問題が発生した場合、次の手順を実行して問題の原因がドライバかどうかを判断し、必要に応じてドライバをアップデートしてください。

1 Windows Vista のスタートボタン ™ をクリックして、**Computer**（コンピュータ）を右クリックします。

2 **Properties**（プロパティ）→ **Device Manager**（デバイスマネージャ）をクリックします。

メモ：ユーザーアカウント制御 ウィンドウが表示される場合があります。コンピュータの管理者の場合は、**Continue**（続行）をクリックします。管理者でない場合は、管理者に連絡して作業を続けます。

一覧をスクロールダウンし、デバイスアイコン上の感嘆符（[!] の付いた黄色の円）の付いたデバイスを探します。

デバイス名の横に感嘆符がある場合、ドライバの再インストールまたは新しいドライバのインストールが必要な場合があります（38 ページの「ドライバおよびユーティリティの再インストール」を参照）。

ドライバおよびユーティリティの再インストール

注意 : デルサポートサイト **Support.jp.dell.com** および『Drivers and Utilities』メディアには、お使いの Dell™ コンピュータ用として承認済みのドライバが提供されています。その他の媒体からのドライバをインストールすると、お使いのコンピュータが適切に動作しない恐れがあります。

Windows デバイスドライバのロールバックの使い方

新たにドライバをインストールまたはアップデートした後に、コンピュータに問題が発生した場合は、Windows のデバイスドライバのロールバックを使用して、以前にインストールしたバージョンのドライバに置き換えることができます。

1 Windows Vista スタートボタン をクリックして、**Computer**（コンピュータ）を右クリックします。

2 **Properties**（プロパティ）→ **Device Manager**（デバイスマネージャ）をクリックします。

   メモ : ユーザーアカウント制御 ウィンドウが表示される場合があります。コンピュータの管理者の場合は、**Continue**（続行）をクリックします。管理者でない場合は、管理者に連絡してデバイスマネージャを起動します。

3 新しいドライバをインストールしたデバイスを右クリックして、**Properties**（プロパティ）をクリックします。

4 **Drivers**（ドライバ）タブ → **Roll Back Driver**（ドライバのロールバック）をクリックします。

『Drivers and Utilities』メディアの使い方

デバイスドライバのロールバックまたはシステム復元（40 ページの「お使いのオペレーティングシステムの復元」）で問題を解決できない場合、『Drivers and Utilities』メディアからドライバを再インストールします。

1 Windows デスクトップが表示されている状態で、『Drivers and Utilities』メディアをドライブにセットします。

   『Drivers and Utilities』メディアを初めてお使いになる場合は、手順 2 に進みます。それ以外の場合は手順 5 に進みます。

2 『Drivers and Utilities』メディアインストールプログラムが起動したら、画面の指示に従います。

3 **InstallShield Wizard Complete**（InstallShield ウィザードの完了）ウィンドウが表示されたら、『Drivers and Utilities』メディアを取り出し、**Finish**（完了）をクリックしてコンピュータを再起動します。

4 Windows デスクトップが表示されたら、『Drivers and Utilities』メディアをもう一度挿入します。

5 **Dell ResourceCD InstallShield ウィザードへようこそ** 画面で、**次へ**をクリックします。

メモ：『Drivers and Utilities』メディアでは、出荷時にお使いのコンピュータに取り付けられていたハードウェアのドライバのみが表示されます。追加のハードウェアを取り付けた場合、新しいハードウェアのドライバは『Drivers and Utilities』メディアによって表示されないことがあります。これらのドライバが表示されない場合は、『Drivers and Utilities』メディアのプログラムを終了します。ドライバの情報については、デバイスに付属するマニュアルを参照してください。

『Drivers and Utilities』メディアがコンピュータ上のハードウェアを検出中であるというメッセージが表示されます。

お使いのコンピュータで使用されているドライバが、**My Drivers—The Drivers and Utilities media has identified these components in your system**（マイドライバ —『Drivers and Utilities』メディアはシステム上でこれらのコンポーネントを検出しました）ウィンドウに自動的に表示されます。

6 再インストールするドライバをクリックし、画面の指示に従います。

特定のドライバが一覧に表示されていない場合、オペレーティングシステムはそのドライバを必要としません。

ドライバを手動でインストールするには

前項で記述されているように、お使いのハードディスクドライブにドライバファイルを解凍してから、

1 Windows Vista スタートボタン をクリックして、**Computer**（コンピュータ）を右クリックします。

2 **Properties**（プロパティ）→ **Device Manager**（デバイスマネージャ）をクリックします。

メモ：ユーザーアカウント制御 ウィンドウが表示される場合があります。コンピュータの管理者の場合は、**Continue**（続行）をクリックします。管理者でない場合は、管理者に連絡してデバイスマネージャを起動します。

3 インストールするドライバのデバイスのタイプをダブルクリックします（たとえば、**オーディオ** または **ビデオ**）。

4 インストールするドライバのデバイスの名前をダブルクリックします。

5 **Drivers**（ドライバ）タブ → **Update Driver**（ドライバの更新）→ **Browse my computer for driver software**（コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します）をクリックします。

6 **Browse**（参照）をクリックして、あらかじめドライバファイルをコピーしておいた場所を参照します。

7 該当するドライバの名前が表示されたら、ドライバの名前 → **OK**→ **Next**（次へ）をクリックします。

8 **Finish**（完了）をクリックして、コンピュータを再起動します。

お使いのオペレーティングシステムの復元

次の方法で、お使いのオペレーティングシステムを復元することができます。

- システムの復元は、データファイルに影響を与えることなく、コンピュータを以前の動作状態に戻します。オペレーティングシステムを復元し、データファイルを保持する最初の解決策として、システムの復元を使用してください。
- Dell Factory Image Restore は、お使いのハードディスクドライブをコンピュータご購入時の動作状態に戻します。どちらのアプリケーションでも、ハードディスクドライブ内の全データが永久に削除され、またコンピュータを受け取った後にインストールしたプログラムはすべて削除されます。Dell Factory Image Restore は、システムの復元でオペレーティングシステムの問題を解決できなかった場合にのみ使用してください。
- コンピュータに『オペレーティングシステム』ディスクが付属している場合は、この CD を使用してオペレーティングシステムを復元できます。ただし、『オペレーティングシステム』ディスクを使用した場合も、ハードディスクドライブディスクドライブ上のデータはすべて削除されます。システムの復元でオペレーティングシステムの問題を解決できなかった場合にのみ、『オペレーティングシステム』ディスクを使用してください。

Microsoft Windows システムの復元の使い方

ハードウェア、ソフトウェア、またはその他のシステム設定を変更したために、コンピュータが正常に動作しなくなってしまった場合は、Windows オペレーティングシステムのシステムの復元オプションを使用して、コンピュータを以前の動作状態に復元することができます（データファイルへの影響はありません）。システムの復元オプションによってコンピュータに行なわれる変更は、完全に元に戻すことが可能です。

注意 : データファイルのバックアップを定期的に作成してください。システムの復元は、データファイルの監視や、データファイルの復元は行いません。

メモ : このマニュアルの手順は、Windows のデフォルト表示用ですので、お使いの Dell コンピュータを Windows クラシック表示に設定していると、動作しない場合があります。

システムの復元の開始

1 **スタート** をクリックします。
2 検索の開始ボックスに `System Restore` と入力し、<Enter> キーを押します。

メモ：ユーザーアカウント制御 ウィンドウが表示される場合があります。コンピュータのシステム管理者の場合は、**続行** をクリックします。そうでない場合は、目的の操作を続行するためシステム管理者に連絡します。

3 **Next**（次へ）をクリックして、画面に表示される指示に従います。

システムの復元を実行しても問題が解決されない場合、最後に行ったシステムの復元を取り消すことができます。

最後のシステムの復元の取り消し

注意：最後のシステムの復元を元に戻す前に、開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。システムの復元が完了するまで、いかなるファイルまたはプログラムも変更したり、開いたり、削除したりしないでください。

1 **スタート** クリックします。
2 検索の開始ボックスに `System Restore` と入力し、<Enter> キーを押します。
3 **Undo my last restration**（以前の復元を取り消す）をクリックして、**Next**（次へ）をクリックします。

Dell Factory Image Restore の使い方

注意：Dell Factory Image Restore を使用すると、ハードディスクドライブのすべてのデータは永久に削除され、コンピュータを受け取った後にインストールされたすべてのアプリケーションプログラムやドライバも削除されます。できる限り、これらのオプションを使用する前にデータをバックアップするようにしてください。Dell Factory Image Restore は、システムの復元でオペレーティングシステムの問題を解決できなかった場合にのみ使用してください。

メモ：Dell Factory Image Restore は、国またはコンピュータによってはご利用になれない場合があります。

Dell Factory Image Resotre は、お使いのオペレーティングシステムを復元するための最終手段としてのみ使用してください。これらのオプションにより、ハードディスクドライブはコンピュータの工場出荷時の動作状態に戻ります。コンピュータを受け取られてから追加された、データファイルを含むどのようなプログラムやファイルも永久にハードディスクドライブから削除されます。データファイルには、コンピュータ上の文書、表計算、メールメッセージ、デジタル写真、ミュージックファイルなどが含まれます。Factory Image Restore を使用する前にすべてのデータをバックアップしてください。

Dell Factory Image Restore

1 コンピュータの電源を入れます。Dell のロゴが表示されたら、<F8> を数回押して Vista Advanced Boot Options ウィンドウにアクセスします。

2 **コンピュータの修復**（Repair Your Computer）を選択します。

システム回復オプションウィンドウが表示されます。

3 キーボードレイアウトを選択して、**Next**（次へ）をクリックします。

4 回復オプションにアクセスするために、ローカルユーザーとしてログオンします。コマンドプロンプトにアクセスするために、ユーザー名フィールドで `administrator` と入力し、**OK** をクリックします。

5 **Dell Factory Image Restore** をクリックします。

メモ：使用する構成によっては、**Dell Factory Tools**、**Dell Factory Image Restore** の順序で選択しなければならない場合もあります。

Dell Factory Image Restore ウェルカム画面が表示されます。

6 **Next**（次へ）をクリックします。

Confirm Data Deletion（データ削除の確認）画面が表示されます。

注意：Factory Image Restore をこれ以上進めたくない場合は、**Cancel**（キャンセル）をクリックします。

7 ハードディスクドライブの再フォーマット、およびシステムソフトウェアの工場出荷時の状態への復元の作業を続ける意思を確認するためのチェックボックスをクリックして、**Next**（次へ）をクリックします。

復元処理が開始されます。復元処理が完了するまで 5 分以上かかる場合があります。オペレーティングシステムおよび工場出荷時にインストールされたアプリケーションが工場出荷時の状態に戻ると、メッセージが表示されます。

8 **Finish**（完了）をクリックして、システムを再起動します。

オペレーティングシステムメディアの使い方

作業を開始する前に

新しくインストールしたドライバの問題を解消するために Windows オペレーティングシステムの再インストールを検討している場合は、最初に Windows のデバイスドライバのロールバックを試してください。38 ページの「Windows デバイスドライバのロールバックの使い方」を参照してください。デバイスドライバのロールバックを実行しても問題が解決されない場合、システムの復元を使ってオペレーティングシステムを新しいデバイスドライバがインストールされる前の動作状態に戻します。40 ページの「Microsoft Windows システムの復元の使い方」を参照してください。

注意： インストールを実行する前に、お使いのプライマリハードディスクドライブ上のすべてのデータファイルのバックアップを作成しておいてください。標準的なハードディスクドライブ構成において、コンピュータによって 1 番目に認識されるドライブがプライマリハードディスクドライブです。

Windows を再インストールするには、以下のアイテムが必要です。

- Dell™ 『オペレーティングシステム』メディア
- Dell『Drivers and Utilities』メディア

メモ： Dell『Drivers and Utilities』メディアには、コンピュータの製造工程でプリインストールされたドライバが収録されています。Dell 『Drivers and Utilities』メディアを使用して、必要なドライバをロードします。お使いのコンピュータを購入した地域、またはメディアの注文の有無によっては、Dell『Drivers and Utilities』メディアと『オペレーティングシステム』メディアがシステムに付属していない場合があります。

Windows Vista® の再インストール

再インストール処理を完了するには、1 ～ 2 時間かかることがあります。オペレーティングシステムを再インストールした後、デバイスドライバ、アンチウイルスプログラム、およびその他のソフトウェアを再インストールする必要があります。

1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。

2 『オペレーティングシステム』メディアを挿入します。

3 `Install Windows`（Windows のインストール）というメッセージが表示されたら、**Exit**（終了）をクリックします。

4 コンピュータを再起動します。

DELL のロゴが表示されたら、すぐに <F12> を押します。

メモ： キーを押すタイミングが遅れて、OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるのを待ち、コンピュータをシャットダウンして再度試します。

メモ： 次の手順は、起動順序を 1 回だけ変更します。次回の起動時には、コンピュータはセットアップユーティリティで指定したデバイスに従って起動します。

5 起動デバイスの一覧が表示されたら、**CD/DVD/CD-RW Drive** をハイライト表示して <Enter> を押します。

6 **CD から起動** するには、いずれかのキーを押します。

7 画面の指示に従ってインストールを完了します。

6

情報の検索方法

メモ：一部の機能やメディアはオプションであり、出荷時にコンピュータに搭載されていない場合があります。特定の国では使用できない機能やメディアもあります。

メモ：コンピュータにその他の情報が同梱されている場合もあります。

マニュアル / メディア / ラベル	内容
サービスタグ / エクスプレスサービスコード サービスタグ / エクスプレスサービスコードは、コンピュータに貼付されています。	• サービスタグは、support.jp.dell.com を使用の際、またはサポートへのお問い合わせの際に、コンピュータの識別に使用します。 • エクスプレスサービスコードを利用すると、サポートに直接電話で問い合わせることができます。 **メモ：**サービスタグ / エクスプレスサービスコードは、コンピュータに貼付されています。
Drivers and Utilities メディア 『Drivers and Utilities』のメディアとして CD または DVD が、お使いのコンピュータに同梱されている場合があります。	• コンピュータの Diagnostics（診断）プログラム • お使いのコンピュータ用のドライバ **メモ：**ドライバとマニュアルのアップデートに関しては、**support.jp.dell.com** をご覧ください。 • DSS（デスクトップシステムソフトウェア） • readme ファイル **メモ：**メディアに収録されている readme ファイルは、マニュアルの作成後にシステムに追加された変更や、技術者や専門知識をお持ちのユーザーを対象とするテクニカルリファレンスなどが記載されています。
オペレーティングシステムメディア 『オペレーティングシステム』のメディアとして CD または DVD が、お使いのコンピュータに同梱されている場合があります。	オペレーティングシステムの再インストール
サービスマニュアル お使いのコンピュータの『サービスマニュアル』は、**support.jp.dell.com** でご覧いただけます。	• 部品の取り外しおよび取り付け方法 • システムの設定方法 • トラブルシューティングおよび問題解決の方法

マニュアル / メディア / ラベル	内容
Dell テクノロジガイド 『Dell テクノロジガイド』は、**support.jp.dell.com** でご覧いただけます。	• お使いのオペレーティングシステムについて • 周辺機器の使用とメンテナンス • RAID、インターネット、Bluetooth®、E- メール、ネットワークおよびその他のテクノロジについて。
Microsoft® Windows® ライセンスラベル お使いの Microsoft Windows ライセンスは、コンピュータに貼付されています。	• オペレーティングシステムのプロダクトキーが記載されています。
製品の安全および保証に関する情報は、ハードコピーとしてお使いのコンピュータに付属しています。	• 保証情報 • 契約条項（アメリカ のみ） • 安全にお使いいただくための注意 • 認可機関の情報 • 快適な使い方 • エンドユーザーライセンス契約

7

困ったときは

テクニカルサポートを受けるには

警告：コンピュータカバーを取り外す必要がある場合、まずコンピュータの電源ケーブルとモデムケーブルをすべてのコンセントから外してください。

コンピュータに何らかの問題が発生した場合は、問題の診断と解決のために次の手順を完了します。

1. コンピュータで発生している問題に関する情報および手順については、31 ページの「問題の解決」を参照してください。
2. Dell Diagnostics（診断）プログラムの実行の手順については、28 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照してください。
3. 51 ページの「診断チェックリスト」に必要事項を記入してください。
4. インストールとトラブルシューティングの手順については、デルサポートサイト（**support.jp.dell.com**）をご覧ください。デルサポートオンラインのより詳細なリストについては、48 ページの「オンラインサービス」を参照してください。
5. これまでの手順で問題が解決されない場合、52 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

メモ：デルサポートへお問い合わせになるときは、できればコンピュータの電源を入れて、コンピュータの近くから電話をおかけください。サポート担当者がコンピュータでの操作をお願いすることがあります。

メモ：デルのエクスプレスサービスコードシステムをご利用できない国もあります。

デルのオートテレフォンシステムの指示に従って、エクスプレスサービスコードを入力すると、電話は適切なサポート担当者に転送されます。エクスプレスサービスコードをお持ちでない場合は、**Dell Accessories** フォルダを開き、**エクスプレスサービスコード**アイコンをダブルクリックします。その後は、表示される指示に従ってください。

デルサポートの利用方法については、48 ページの「テクニカルサポートとカスタマーサービス」を参照してください。

メモ：これらのサービスはアメリカ合衆国以外の地域では利用できない場合があります。サービスが利用可能かどうかに関しては、最寄りのデル担当者へお問い合わせください。

テクニカルサポートとカスタマーサービス

Dell™ ハードウェアに関するお問い合わせは、デルのテクニカルサポートをご利用ください。サポートスタッフはその情報を元に、正確な回答を迅速に提供します。

デルのテクニカルサポートへお問い合わせになるときは、まず 50 ページの「お問い合わせになる前に」を参照し、次に、お住まいの地域の連絡先を参照するか、**support.jp.dell.com** をご覧ください。

DellConnect™

DellConnect は簡単なオンラインアクセスツールで、このツールの使用により、デルのサービスおよびサポートは、ブロードバンド接続を通じてコンピュータにアクセスし、お客様の監視の下で問題の診断と修復を行うことができるようになります。詳細については、**support.jp.dell.com** にアクセスし、**DellConnect** をクリックしてください。

オンラインサービス

Dell 製品およびサービスについては、次のウェブサイトをご覧ください。

www.dell.com

www.dell.com/ap（アジア / 太平洋地域）

www.dell.com/jp（日本）

www.euro.dell.com（ヨーロッパ）

www.dell.com/la（ラテンアメリカおよびカリブ海諸国）

www.dell.ca（カナダ）

デルサポートへのアクセスには、次の Web サイトおよび E- メールアドレスをご利用ください。

- デルサポートサイト
  support.dell.com

  support.jp.dell.com（日本）

  support.euro.dell.com（ヨーロッパ）

- デルサポートの E- メールアドレス
  mobile_support@us.dell.com

  support@us.dell.com

  la-techsupport@dell.com（ラテンアメリカおよびカリブ海諸国）

  apsupport@dell.com （アジア / 太平洋諸国）

- デルのマーケティングおよびセールスの E- メールアドレス

  apmarketing@dell.com （アジア / 太平洋諸国）

  sales_canada@dell.com（カナダのみ）

- Anonymous file transfer protocol（Anonymous FTP）
  ftp.dell.com

  Log in as user:`anonymous`。パスワードには E- メールアドレスを入力してください。

ファックス情報サービス

ファックス情報サービスは、フリーコールでファクシミリを使用して技術情報を提供するサービスです。

プッシュホン式の電話から必要なトピックを選択します。電話番号については、52 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

自動納期案内電話サービス

注文したデル製品の状況を確認するには、**support.jp.dell.com** にアクセスするか、24 時間納期情報案内サービスにお問い合わせください。音声による案内で、注文について調べて報告するために必要な情報をお伺いします。電話番号については、52 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

ご注文に関する問題

欠品、部品の誤り、間違った請求書などの注文に関する問題がある場合は、デルカスタマーケアにご連絡ください。お電話の際は、納品書または出荷伝票をご用意ください。電話番号については、52 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

製品情報

デルのその他の製品に関する情報や、ご注文に関しては、デルウェブサイト **www.dell.com** をご覧ください。お住まいの地域のセールスの電話番号について、またはセールス担当者への連絡は、52 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

保証期間中の修理と返品について

『「こまった」ときの DELL パソコン Q&A』をご覧ください。

1 はじめにデルの営業担当者にご連絡ください。デルから製品返送用の RMA ナンバー（返却番号）をお知らせいたしますので梱包する箱の外側にはっきりとよくわかるように書き込んでください。

   電話番号については、52 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。納品書のコピーと返品理由を記入した書面を同梱してください。

2 実行したテストと Dell Diagnostics（診断）プログラム（52 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）から出力されたエラーメッセージを記入した Diagnostics（診断）チェックリスト（51 ページの「診断チェックリスト」を参照）のコピーを同梱してください。

3 修理や交換ではなく、返金を希望される場合は、返品する製品のアクセサリ（電源ケーブル、ソフトウェアフロッピーディスク、マニュアルなど）も同梱してください。

4 返却品一式を出荷時のシステム梱包箱か同等の箱に梱包してください。

送料はお客様のご負担となります。また、お客様には返品する製品を保証する責任があり、デルへの搬送中に紛失する恐れも想定されます。代金引換払い（Collect On Delivery = C.O.D.）は受け付けられません。

上記要件のいずれかを欠く返品は受け付けられず、返送扱いとなります。

お問い合わせになる前に

メモ：お電話の際は、エクスプレスサービスコードをご用意ください。エクスプレスサービスコードを利用すると、デルのオートテレフォンシステムによって、より迅速にサポートが受けられます。また、サービスタグ（コンピュータの背面または底部にあります）が必要な場合もあります。

診断チェックリストに前もってご記入ください（51 ページの「診断チェックリスト」を参照）。デルへお問い合わせになるときは、できればコンピュータの電源を入れて、コンピュータの近くから電話をおかけください。キーボードからのコマンドの入力や、操作時に詳細情報を説明したり、コンピュータ自体でのみ可能な他のトラブルシューティング手順を試してみるようにお願いする場合があります。システムのマニュアルがあることを確認してください。

警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに同梱の、安全にお使いいただくための注意を参照してください。

診断チェックリスト

名前：

日付：

住所：

電話番号：

サービスタグ：

エクスプレスサービスコード：

返品番号（デルサポート担当者から提供された場合）：

オペレーティングシステムとバージョン：

周辺機器：

拡張カード：

ネットワークに接続されていますか ? はい　いいえ

ネットワーク、バージョン、ネットワークアダプタ：

プログラムとバージョン：

オペレーティングシステムのマニュアルを参照して、システムの起動ファイルの内容を確認してください。コンピュータにプリンタを接続している場合、各ファイルを印刷します。印刷できない場合、各ファイルの内容を記録してからデルにお問い合わせください。

エラーメッセージ、ビープコード、または Diagnostics（診断）コード：

問題点の説明と実行したトラブルシューティング手順：

デルへのお問い合わせ

米国にお住まいの方は、800-WWW-DELL（800-999-3355）までお電話ください。

メモ : インターネット接続の環境にない場合は、納品書、出荷伝票、請求書、または Dell 製品カタログに記載されている連絡先をご利用ください。

デルでは、複数のオンラインと、電話ベースのサポートおよびサービスオプションを用意しています。利用できる手段は国や製品により異なる場合があります。
また地域によっては一部のサービスが受けられない場合もあります。セールス、テクニカルサポート、カスタマーサービスへのお問い合わせは、次の手順を実行してください。

1 **support.jp.dell.com** へアクセスします。
2 ページの下にある **Choose A Country/Region**（国 / 地域の選択）ドロップダウンメニューで、お住まいの国 / 地域を確認します。
3 ページの左側にある **Contact Us** （お問い合わせ）をクリックします。
4 目的のサービスまたはサポートを選択します。
5 ご都合の良いお問い合わせの方法を選択します。

付録

FCC 規定（米国 のみ）

FCC クラス B

この装置は、ラジオ周波数のエネルギーを発生、使用、放射する可能性があります。製造元のマニュアルに従わずに取り付けて使用した場合、ラジオやテレビに受信障害を生じさせる場合があります。本装置は、試験の結果、FCC 規則パート 15 に準拠するクラス B デジタル装置の規制に適合しています。

この装置は FCC（米国連邦通信委員会）規定の第 15 項に適合しています。次の 2 つの条件に従って使用してください。

1 本装置が有害な障害を引き起こさないこと。
2 本装置は、受信障害を起こすと、望ましくない操作が必要になる場合もあります。

注意 : FCC 規則では、Dell Inc. によって明確に許可されていない変更修正を行った場合、その装置を使用する権限が無効になることがあると規定されていますのでご注意ください。

この規制は、個人の家に取り付けた場合に、有害な障害に対する適正な保護を提供するよう設計されています。ただし、特定の設定で電波障害が発生しないという保証はありません。本装置のスイッチをオンオフすることにより、本装置がラジオやテレビに受信障害を引き起こしていることが確認された場合は、次の方法をお試しになるようお勧めします。

- 受信アンテナの方向を変えてください。
- 受信機に注意してシステムの位置を変えてください。
- システムを受信機から離して置いてください。
- システムを別のコンセントに差し込み、システムと受信機の分岐回路が異なるようにしてください。

必要に応じて、弊社のカスタマーケアまたはラジオ / テレビの経験を積んだ技術者に連絡し、アドバイスをもらってください。

次の情報は、FCC 規則に準拠する本書で取り扱う装置に関するものです。

- 製品名：Dell™ Inspiron 518、Dell Inspiron 519
- モデル番号：DCMF
- 会社名：
Dell Inc.
Worldwide Regulatory Compliance & Environmental Affairs
One Dell Way
Round Rock, TX 78682 USA
512-338-4400

 メモ：規制の詳細に関しては、コンピュータに同梱の『規制情報』を参照してください。

Macrovision 製品通知

この製品には、Macrovision Corporation および他の権利所有者が所有する一定の米国 特許権および知的所有権によって保護されている著作権保護技術が組み込まれています。本製品の著作権保護テクノロジは Macrovision Corporation に使用権限があり、同社の許可がない限り、家庭内および限定的な表示にのみ使用することを目的としています。リバースエンジニアリングや分解は禁止されています。

索引

て

と

に

は

ひ

ふ

ほ

ま

め